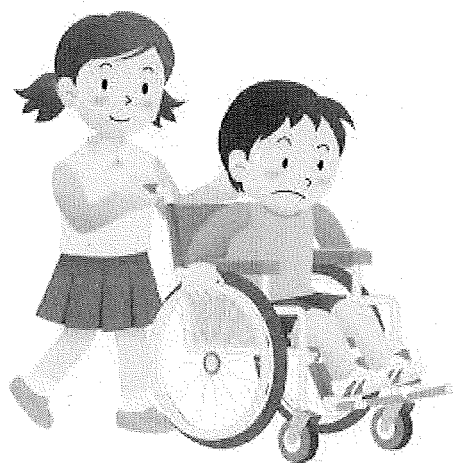


常盤小学校



[illegible]

は	と	思	い	と	も	こ	わ	か	っ	た	で
す	視	覚	障	害	者	の	人	は	い	つ	も
う	い	う	気	持	ち	な	ん	だ	な	不	便
と	思	い	ま	し	た	ま	た	手	助	け	を
る	が	イ	ド	さ	ん	も	体	験	し	ま	し
の	不	自	由	な	人	の	歩	く	速	度	に
て	歩	い	た	り	段	差	が	あ	り	ま	す
や	右	に	曲	が	り	ま	す	よ	な	ど	
気	を	配	り	な	が	ら	声	を	か	け	る
変	だ	な	と	思	い	ま	し	た	周	り	を
が	ら	安	全	に	歩	か	な	け	れ	ば	い
し	声	を	か	け	た	と	き	に	目	か	く
を	し	て	い	る	人	は	不	安	そ	う	だ
で	目	の	不	自	由	な	人	が	安	心	し
け	る	よ	う	に	す	る	難	し	さ	を	感

た。	次は、	車いすの体験です。	車い	すにのる体験では、	前輪を上げて	進む時、	体が後ろの方にかたむく	の下こわかつたし、	どこに向かつ	ているのかわからないので、不安	になりました。	また、	車いすを押	す体験では、	段差がある場所で、	車いすの前輪を上げたり、	方向を	変えるときの回転などの作業がと	ても大変でした。	乗っている人が	安心して、	進むのがとてもむずか	しく、	車いすを押す人も大変なん	だ。	なと思いました。	高齢者疑似体験では、	三つのこ
----	-----	-----------	----	-----------	--------	------	-------------	-----------	--------	-----------------	---------	-----	-------	--------	-----------	--------------	-----	-----------------	----------	---------	-------	------------	-----	--------------	----	----------	------------	------

を体験しました。	一つ目は、	視力です。	ゴーグル	をつけて歩く	と視かいかせまく、	まわりが見えにくかつたです。	ま	た、	広告のチラシの値段や字が小	さく見えて、	見えづらかつたです。	ニつ目は、	手指です。	手先が、	がさがさして、	折り紙を折るなど	の細かいことがやりづらかつたで	す。	また、	新聞紙などの紙もめく	りにくかつたです。	三つ目は、	歩行です。	こしが曲	が	つてこしは痛いし、	足が重く階	段を上がるなどの足こしを使う動	作がきつかつたです。	平地でも、
----------	-------	-------	------	--------	-----------	----------------	---	----	---------------	--------	------------	-------	-------	------	---------	----------	-----------------	----	-----	------------	-----------	-------	-------	------	---	-----------	-------	-----------------	------------	-------

と	こ	齢	を	何	と		高	思	と	を	い	い	い		に	住
ても	の	者	し	を	が	視	齢	い	い	支	よ	よう	と	だ	ん	で
歩	よ	は	て	す	わ	覚	者	通	う	え	に	サ	感	か	い	る
き	う	、	い		か	障	は	リ	こ	る	と	ポ	じ	ら	お	お
づ	な	と	る		り	害	み	に	と	人	が	ー	ま	、	じ	い
ら	こ	も	ん		な	者	ん	な	が	た	し	ト	し	こ	い	ち
か	と	、	だ		不	、	な	便	わ	ち	、	す	た	、	ゃ	ん
っ	こ	き	な		便	、	な	だ	か	も	不	る	ま	い	あ	ば
た	と	い	思		し	自	不	し	り	安	な	の	し	っ	あ	あ
で	を	も	い		、	分	自	、	ま	な	難	が	し	し		
す	体	っ	ま		の	の	分	こ	し	ら	し	難	し	よ		
	験	ら	し					わ	、	な	し	し	し			
	し	い	た					い		な	し	し	し			
	て	思								な	し	し	し			
	、									な	し	し	し			
	高									な	し	し	し			



ち	ら	し
ゃ	、	た
ん	自	い
や	分	思
近	が	い
所	ら	思
の	声	い
人	を	ま
が	か	す
、	け	。
困	て	
っ	手	
て	助	
い	け	
た	を	

大	た	か	で	ゝ	む	重	る	車	ば	え	で	か	助	
変	の	前	し	た	け	を	状	イ	り	て		く	す	ニ
で	で	か	し	の	た	の	態	ス	ま		で	さ	る	っ
し		後	た	で	た	せ	で	に	し	不	き	れ	体	目
た	倒	ろ	。〃	思	ま	て	段	介	た	安	る	た	験	は
	れ	に	力	っ	進	ハ	差	助	。〃	に	だ	時	を	
介	な	倒	を	た	ま	ン	を	さ	特	な	け		し	目
助	い	れる	抜	以	な	ド	こ	れ	に	ら	事	ま	した	の
の	よ	可	と	上	け	ル	え	る	大	い	細			不
方	う	能	乗	に	れ	を	る	人	変	よ	か	怖	私	自
が	に	性	っ	力	は	押	時	が	だ	う	に	か	は	由
簡	す	か	て	が	な	し	で	乗	つ	に	情	っ	目	な
単	る	あ	い	必	ら	、	す	っ	た	か	報	た	を	人
で	の	。〃	る	要	な	か	。〃	て	の	ん	を	の	介	を
は	か		人		か	た	体	い	は		伝			

え	て	ゴ	し	手	し		ま	や	預	な	部	に	ゝ	ない
な	も	ー	た	足	た	三	した	り	か	ど	で		て	こ
く	せ	グ	。〃	が	。〃	っ		か	る	大		私	いた	と
な	ま	ル	そ	重	体	目		い	介	変	こ	が	た	は
り	ま	を	れ	く	に	は		の	助	な	の	体	以上	知
ま	く	っ	か	な	お			あ	の	作	他	験	に	っ
し	な	け	ら	り	も	高		る	仕	業	に	した	大	て
	り	ま	、	、	リ	齡		事	事	も	も	こ	変	い
更	ぼ	した	視	こ	を	者		は	は	あ	お	と	で	ま
に	や	。〃	力	し	つ	の		大	大	と	風	は	し	し
	け	視	が	も	け	体		変	変	。〃	呂	ほ	た	た
手	て	界	悪	曲	ま	験		だ	だ	命	ヤ	ん	か	、
袋	よ	が	く	か	した	を		な	け	を	ト	の	思	思
を	く	と	なる	り	。〃	しま		い	れ		イ	一		

三	つ	も	つ	ける	と	指	先	や	手	か	と	て	も	動	か	し	に	く	な	り	ま	し	た	。	こ	の	状	態	で	日	常	生	活	で	行	っ	て	い	る	こ	と	を	し	ま	し	た	。	ま	ず	、	新	聞	を	見	ま	し	た	が	、	と	て	も	見	に	く	、	読	む	の	に	い	つ	も	よ	り	も	か	な	り	の	時	間	か	か	り	ま	し	た	。	次	に	、	折	り	紙	を	し	ま	し	た	。	手	や	指	が	重	く	て	、	手	指	の	感	覚	が	全	然	違	い	と	て	も	折	り	に	く	か	っ	た	で	す	。	特	に	大	変	だ	、	た	の	か	歩	行	で	す	。	体	か	と	て	も	重	い	の	で	、	歩	き	に	く	く	、	こ	し	が	痛	か	っ	た	で	す	。	高	齢	者	の	人	は	、	毎	日	大	変	な	ん	だ	な	あ	と	思	い	ま	し	た	。	私	に	は	、	い	っ	し	や	に	生	活	し	て	い
---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

る	お	ば	あ	ち	ゃ	人	が	い	ま	す	。	お	ば	あ	ち	ゃ	人	は	と	て	も	元	気	で	、	夏	に	畑	仕	事	を	し	た	り	、	冬	に	は	雪	か	た	づ	け	を	し	て	い	ま	す	。	更	に	、	私	を	毎	日	学	校	へ	送	り	迎	え	を	車	で	し	て	く	れ	ま	す	。	今	は	、	毎	日	元	気	に	過	ご	し	て	い	ま	す	。	で	も	、	年	を	と	る	に	つ	れ	て	、	体	か	な	か	な	か	思	い	ど	お	り	に	動	か	せ	な	く	な	る	と	思	い	ま	す	。	も	し	、	そ	ん	な	風	に	な	っ	て	し	ま	っ	た	ら	、	こ	ま	っ	て	い	る	時	は	、	少	し	で	も	お	ば	あ	ち	ゃ	人	が	楽	し	く	毎	日	を	す	で	せ	る	よ	う	に	私	が	助	け	て	あ	げ	た	い	で	す	。
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

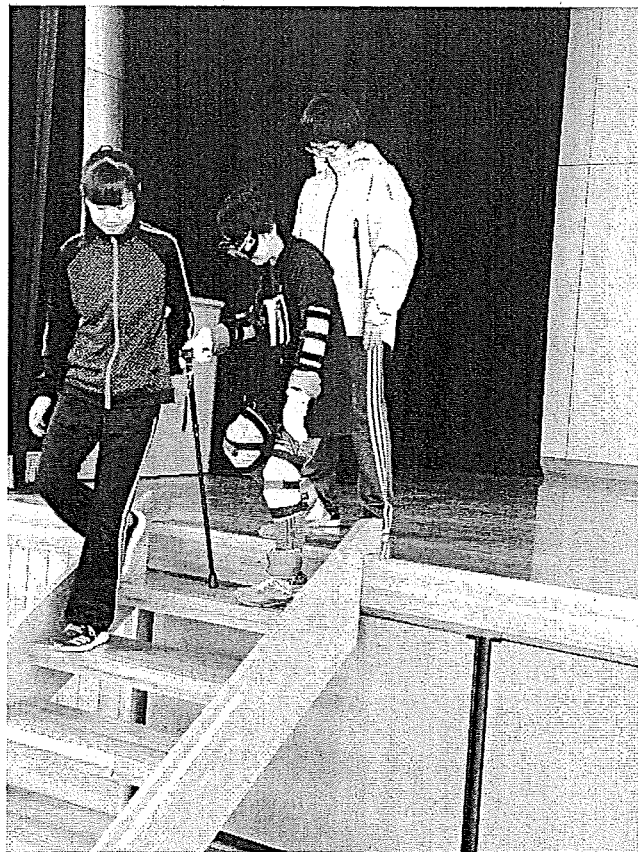
[illegible]

で	い	て	ま		し	い	車	想	車	ぶ	し	前	い	十
し	た	い	し	次	て	か	い	像	い	つ	て	輪	ま	月
ま	い	も	た	に	い	と	す	以	す	け	も	を	し	二
い	し	ど	が	視	ま	思	を	上	を	そ	ら	上	た	十
そ	か	こ	イ	覚	し	っ	た	に	押	う	い	げ	。ま	六
う	わ	に	ド	障	た	て	お	大	す	に	ま	て	ず	日
に	か	何	に	害	。	ド	し	変	体	な	し	で	、	に
な	ら	が	案	者		キ	ま	で	験	り	。	こ	車	、
り	な	あ	内	を		ド	う	し	も	ま	す	ぼ	い	福
ま	い	る	し	体		キ	ん	た	し	し	す	こ	す	祉
し	の	の	て	験		し	じ	。	て	た	に	し	乗	体
た	で	か	も	し		な	や	し	み	道	。	た	っ	験
。	、	だ	ら	て		が	な	か	た	を	、	を	て	を
ま	転	っ		み		ら	な	も	ら	押	頭	行		行
た	ん					押								

ガイドを体験してみたら、階段を上り下りするとき、視覚障害者を体験している人が階段から落ちそうになったのでとてもこわかったです。ガイドをすると聞いたときは、こわくなさそうだし、ふつうに出来るなと思っていたけど全然ちがうことがわかりました。	十二月十六日には、高齢者疑似体験をしました。手足におもりをつけたり、ゴーグルをつけたりしました。また、高齢者の歩き方に近づけるために首にひもをつけました。そして歩いてみると、とてもつらくて、つえを使っていたても
--	---

苦しかったです。	スーパードパートのチラシを見てみると、小さい文字が見えにくく、視界がとてもせまかったです。高齢者は、視力がおちて、目が見えにくいことは知っていました。したが、体験してみると、とても不便でした。	最後に、折り紙を折ってみました。手が重く、あまり指が動かない状態だったので、きっちり半分に分けたつもりがとてもずれていました。手指も不便なことを初めて知りました。	地域には、子どもや高齢者、障
----------	--	---	----------------

害のある人など、いろいろな人が	住んでいます。	なので、特に気にしていない段	差やでこぼこした道など、高齢者	や車いす利用者にとって不便なこ	とがたくさんあることが今回の体	験でよくわかりました。	みんなが幸せになるには、建物	や道路などをなおすことも大事で	すが、高齢者や視覚障害者が安心	して利用できるように、公共施設	のバリアフリー化もどんどん実現	してほしいと思います。	今回の体験を通して、ぼくは、	これから困っている人がいたら、
-----------------	---------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-------------	----------------	-----------------



声をかけたり、助けたりという意	識を持っていきたいと思いました。	そして、一人ひとりの協力の気	持ちが広がることによって、この	先五年後、十年後と、社会全体が	安全で暮りしやすい未来になって	いってほしいと思います。
-----------------	------------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	--------------

福祉体験を通して

六年二組 畑中 結貴

私は今まで障害のある人や、一人暮らしの高齢者の人は、どういう生活をしているのかなあと思っています。

私には、おじいちゃんとおばあちゃんかいて、たまに腰かいたくなったり血圧が高くなると体調が悪い時、私が食事の後片づけなどをしています。ときどき、めんどくさいなあー
と、思っ た時もあったけど、おじいちゃんとおばあちゃんのたぬなら
と思ひ手伝いをしていきます。手伝

いをしてたらおじいちゃんたちに、
「あリかとうね。」

と言われるとうれしくなり、今も
続づけています。もし、おじいちゃんたちかも、と体が不自由にな
っても、介護をして助けたいと思
っています。

十月二十六日に視覚障害者体験
をやりました。あやみさんとペア
でやりました。目が見えないと周
りも見えないし、今どこにいるの
かも分からないので私はとても
怖いことだと感じました。介助を
している人の声をたよりにして歩
きました。階段を上る時、下りる

時の段差の高さがどのくらいなのか、歩くはばなどといういろいろなことを心配をしながら生活しているんだなあと思いました。もしも目の不自由な人かいたら、勇気を出して声をかけてあげたいです。介助する人も目の不自由な人のペースに合わせて指示しなければいけないのでとても大変でした。

車いす体験では、車いすのテ IPPINGレバーをうまくもち上げるのかおずかしかったです。目の不自由な人は急にもち上げられて後ろに転びそうと思いきりから生活をしていくのだと思いました。

目の不自由な人を完全に安心させて乗せないで目の不自由な人が不安になり、心配するかもしれないので、乗せてあかるときは必ず安心させて乗せてあかすること大切だと感じました。私もあやみさんや安心させることができませんでした。

また、目の不自由な人をゆづうさせるのはとてもおずかしいことだし、目の不自由な人はもともとこういうことが体験してよく分かった。なので私にできることがあればなんでもやってあげたいと思います。

高齢者疑似体験では、高齢者に

なりきるために、体に重りをつけたり、腰を曲げるためにひょろろしたりしながら歩いてみました。階段を上る時は、もちろんいろんな所に行く時も、腰がいたかったり、目が見えづらかったりと、自分か思うように体が動かなかった。たので、高齢者の人たちはこんなにもつらい毎日を送っているんだなあと感じました。折り紙をおった時は、点と点を合わせるのかとってもおずかしかったです。チラシを読むのも目に近づけないと細かい字を読むのかおずかしかったです。おじいちゃんやおばあちゃん

んも、いつもどうやって生活しているんだなあと思いました。この体験を通して、体の不自由な人がいたら自分から声をかけて助けたいなあとという気持ちになりました。藤崎町も一人暮らしの人や、高齢者の人がたくさんいると思います。そういう人たちかもっともっと暮らしやすくなるために日本の社会が変わってあげばいいなあと思いました。そして今以上に私のおじいちゃんやおばあちゃんにやさしくしていきまいたいです。